

蓑田職業安定部長が 医療・福祉・保育分野の人材確保に向け、 関係機関を訪問しました

～ ナースセンター、福祉人材・研修センター、
保育士・保育所支援センターとの連携を強化～



医療・福祉・保育分野における人材不足への対応を強化するため、
蓑田職業安定部長が関係機関を訪問し、現状の課題や今後の
連携について意見交換を行いました。



訪問の様子



ナースセンター

ナースセンター関係者から看護職人材確保に
向けた取組等について説明を受けました。



福祉人材・研修センター・ 保育士・保育所支援センター

福祉・保育分野における人材確保の現状や
課題について意見交換を行いました。

自 訪問概要

- 令和8年9月16日、蓑田職業安定部長は、医療・福祉・保育分野における人材確保と就職支援のさらなる充実を図るため、栃木県ナースセンター、栃木県福祉人材・研修センター及び栃木県保育士・保育所支援センターを訪問しました。
- 各センターでは、人材確保に向けた取組や現場が抱える課題等について説明を受け、今後の連携について意見交換を行いました。



「各センターとハローワークがそれぞれの強みを生かしながら、
より一層連携してまいりたい」

と述べ、引き続きの協力をお願いしました。

- 今後も栃木労働局では、関係機関との連携を強化し、人材不足分野における求人・求職のマッチングや就職支援の充実に取り組んでまいります。

